



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



10月15日に行われた「地域農業応援団」の第3回目では、そば打ち体験が行われ金融共済部の井上正恵部長がそば打ちのレクチャーを行った。

→記事の詳細は4ページ

JAきたそらちでは、
ホームページとFacebookで、
魅力満載の情報を発信中です！
ぜひ、ご覧ください！

ホームページ



Facebookもチェック



目次

- 農産物消費拡大！こめっち&そばフェアを開催 2
- 「あぐり王国北海道NEXT」で
深川市産のリンゴを紹介！ 3
- JAL×JAきたそらち 農業支援を実施 4
- 深川市の小学校で稲刈り体験学習 5

農産物消費拡大！ こめっち&そばフェアを開催

10月16日、「農産物消費拡大！こめっち&そばフェア」が深川市の生きがい文化センター前特設会場で開催された。今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策として、来場者を深川市民に限定し、各ブースには飛沫感染防止用ビニールシートや消毒液が設置された。また来場者にはマスクの着用と手指の消毒を呼び掛けるなど対策を徹底した。



開会にあたり、同イベント実行委員長の山下貴史深川市長は、「今年は少雨による干ばつが農産物に影響を与え、また、新型コロナウイルス感染症の影響でお米の消費も減少している。農産物を買って・食べて・消費して地元の農業を支えて頂きたい。今回のイベントは市民が生産者に元気を送る機会になって欲しい」と挨拶した。



会場では、深川産新米の特価販売が行われ、ふかがわまい生産組合が「令和3年産の美味しい新米はいかがですか」などと穫れたての新米をPRしながら販売した。その他深川産手打ち新そば、深川牛、ふかがわポークの販売や野菜の袋詰め販売、新米の無料配布などもあり来場者は深川産の農畜産物を食べ、家族や友人とイベントを楽しんだ。またお米をテーマにしたアトラクションも企画され、新米すくいどりやお米重量当てゲームなどには多くの家族連れなどが参加した。



北竜ひまわりライス 新米大感謝祭2021



10月2日、北竜町農畜産物直売所「みのりっち北竜」前で「北竜ひまわりライス新米大感謝祭2021」が開催された。昨年に続き新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や手指の消毒、少人数での来場などを呼びかけた。

この日は、北竜ひまわりライスの「ななつぼし」「ゆめぴりか」「おぼろづき」「きたくりん」や、もち米「風の子もち」の新米が特価で販売されることもあり、悪天候の中、開場前から来場客が長い列を作り、穫れたての新米をまとめ買いした。また、新型コロナウイルス感染症により家庭での食事が増加した影響からか、昨年同様友人や親戚へ米を贈答する方が多く見られた。

同イベントの実行委員である北竜ひまわりライス生産組合の生産者や、JA北清裕邦北竜地区代表理事などJA役職員が店頭に立ち販売し、開場から1時間ほどで完売となる商品もあった。

会場では、「北竜ひまわりライスの新米」や「燦燦ひまわり油」など町の特産品が当たるガラポン抽選会や、直売所内で行われた採れたて農産物の特価販売も人気を集めた。



山下深川市長

市内米検査場を巡回視察

9月27日、山下貴史深川市長による市内米検査場の視察が行われた。山下市長は、米の集荷作業が続く当JAの集出荷施設5か所を訪問し、令和3年産米の概況や集荷状況について確認した。

「深川マイナリー」では、JA職員から「令和3年産米は高温少雨多照により胴割れや、乳白、腹白等のシラタ（成熟していないお米）をはじめ、品質に影響が出ているが、昨年よりも低タンパク傾向の米となった」などと報告を受けた。

また、令和3年産米についての報告を受け市長は「今年は暑い日が続いたにも関わらず低タンパクなお米となり良かった。ぜひ美味しい新米を食べてみたい」と話された。

例年では、視察後に新米試食会が行われていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年は中止となった。



青果部

「あぐり王国北海道NEXT」で 深川市産のリンゴを紹介！

毎週土曜日に放送されている「あぐり王国北海道NEXT」（HBC北海道放送）で、深川市のリンゴが特集され10月16日の午後5時より放送された。

10月1日の撮影では、道の駅「ライスランドふかがわ」当JA農産物直売所eciRでJA職員が取材を受け、深川市のリンゴの生産量は道内トップクラスであることや、毎年10月に同道の駅で開催される『ふかがわアップルフェスタ』のPRをおこなった。

同日、（株）藤谷果樹園の園場にて収穫や試食の体験が行われ、代表取締役の田川大輔氏はおいしいリンゴが出来るまでの説明や、収穫するリンゴの見分け方などをレクチャーした。

番組最後のプレゼントクイズコーナーでは、当JAから景品として深川市産のリンゴ5キロを30名分用意した。



JAきたそらち地域農業応援団 第3回応援団会議



10月15日、准組合員を対象にした交流活動「JAきたそらち地域農業応援団」の第3回応援団会議が開催された。今回は団員12名が出席し、音江地区にある「アグリ工房まあぶ」や「(株)藤谷果樹園」で、そば打ち体験やアップルパイ作り、リンゴ狩り体験などを行った。

そば打ち体験では、素人そば打ち段位認定制度の有段者である金融共済部の井上正恵部長からそば打ちのレクチャーを受けた後、団員二人一組で協力しながら多度志地区産のそば粉を使用したそば打ちに挑戦した。初めて体験するという団員が多く、生地の手練り方や伸ばし方、切り方に苦戦しながらも、2時間ほどそば打ちを楽しんだ。

そば打ち体験を終えた後は、深川産の農畜産物を使用したお弁当と地元産の打ちたての新そばを堪能し、昼食後は、金融共済部渉外課職員より財産管理や相続対策などに関するJA共済の商品説明が行われた。

午後からは(株)藤谷果樹園を訪れ、同園代表取締役の田川大輔氏より栽培している品種や美味しいリンゴの見分け方などの説明を受けた後、リンゴ狩りを楽しんだ。

参加した団員は、「そば打ちやリンゴの収穫体験を通じて、改めて地元の農産物を身近に感じる事ができた。家で食べることがとても楽しみ」「そば打ちは初めての体験だったが説明が分かりやすく無事に完成できて良かった」などと感想を話す。



JAL×JAきたそらち 農業支援を実施

農業
振興部

10月1日から11月1日の1カ月間、JAL（日本航空（株））が昨年新たに導入した客室乗務員が乗務しつつ、地方創生活動に参加し地域との絆づくりや活性化を目指し様々な取り組みを行う「JALふるさと応援隊」の36名が2名ずつ2日間交代で農作業を行った。

JALと連携をした取り組みは今年7月にも行われており、今回は農業支援の実施として、7月の体験の際にも受け入れを行った深川市音江地区の渡邊滋典氏の圃場にてスターチスの採花や選花作業等、本格的な農作業の支援を行った。

今回の農業支援に参加された「JALふるさと応援隊」の林さんは「今回は2日間作業ができたことで、より深く選花等の作業や花きについて学びを得ることができた。前回の体験から3か月ぶりに再会した渡邊さんには「おかえり」と温かく迎えて頂き、また綺麗な花に関わる作業をすることで心の疲れを取ることができた。何度来ても帰りたいと思うような素敵な体験だった」と笑顔で話された。



「空知フェア」でJAきたそらち産農畜産物をPR販売

10月10日から10月19日の間、札幌駅構内北口にある北海道とさんこプラザ札幌店で開催された「空知フェア2021」に当JA管内の深川市、北竜町が出展し、JAきたそらち産の新米や青果物、加工食品のPR販売を行った。同フェアの期間中は空知管内の各市町村が農畜産物・加工品の知名度向上や消費拡大に向けたPRとして日替わりで出展し、JAや行政の職員などが収穫されたばかりの農畜産物や加工食品などを対面販売する。同フェアは平成20年より毎年開催されており、札幌市近郊などから多くの来場客が訪れる。

今年も昨年に続き新型コロナウイルス感染症対策として、飛沫感染防止用のビニールシートの設置や試食販売の取りやめ、また来場客にはマスクの着用と手指の消毒などを呼び掛けた。

北竜町 10月10日、11日



北竜町の出展は10月10日と10月11日の2日間行われ、北竜ひまわりライス生産組合や黒千石事業協同組合の組合員、北竜町振興公社職員、当JA職員が参加した。

2日間の出展で、北竜ひまわりライスの新米（うるち米：ななつぼし・おぼろづき・ゆめぴりか・きたくりん、もち米：風の子もち）をはじめ、黒千石大豆関連商品、燦燦ひまわり油、田からもちおかきなどを販売した。

今回は緊急事態宣言が解除されてから間もない日程での実施で、少ない人出ではあったが、特別企画として行った「北竜ひまわりライス（ななつぼし）のすくい取り」では、長蛇の列ができるほど好評で大盛況だった。

【北竜支所 渡辺】

深川市 10月19日



深川市の出展は同フェアの最終日である10月19日に行われ、深川市職員や深川市農村青年部協議会員、当JA職員などが参加した。

当日は、ふかがわまい「ふっくりんこ」をはじめ、深川産のリンゴやキュウリなどの青果物、「深川ポーク」の加工品、ふかがわ大福などを販売した。

新型コロナウイルスの影響もあり、客足は緩やかではあったが、スタッフの呼び込みや積極的な対話が功を奏し、会場に設置した精米機で精米された新米を1kg単位で販売する「ふっくりんこ」の量り売りは大変好評となり完売した。

【営農企画課 松本】

深川市の小学校で 稲刈り体験学習



**農業
振興部**



9月9日 一巳小学校（農業センター）



9月10日 北新小学校（松本孝一氏宅）



9月13日 深川小学校（農業センター）

深川市内の各小学校5校で、9月9日から今年も稲刈り体験が行われた。児童たちは5月に田植え体験を行っており、稲刈り体験では児童たちの手で植えた稲を青年部員や受入農家から丁寧な指導を受けながら鎌で手刈りを行った。児童たちは「鎌を使って稲刈りをしていた昔の人は大変だったことが分かった」と作業を楽しみながらも食べ物を栽培する苦労を学んだ。

【営農企画課 石野】



9月24日 多度志小学校（竹内誠氏宅）



10月5日 音江小学校（飯村英樹氏宅）

一已中学校3年生より

農業体験のお礼メッセージが届く

9月29日、一已中学校生徒による当JAでの農業体験に対してのお礼のメッセージがJAに届けられた。

同体験は、同校3年生の職場体験の一環として実施され、本年6月に大豆の播種体験とJA施設見学等、9月に大豆（枝豆）の収穫体験が行われた。

この日、同校の千葉航平教諭が当JAを訪問し、「この度は大変お世話になり、生徒たちも貴重な体験をとても楽しんでいました。本当にありがとうございました」とお礼とともに、生徒から一連の体験に対するJAへのお礼のメッセージがまとめられた模造紙を、当JAの岩田清正専務に手渡した。

届けられたメッセージは体験時の写真と共に、当JA営農センター正面入り口に掲示している。

【営農企画課 白川】



**農業
振興部**

JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」 1期生・2期生 料理教室



JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」1期生第10講・2期生第4講が開催され、10月5日に1期生18名、10月12日に2期生11名が参加した。

今回は、1期生・2期生同様に地元の食材を使った料理方法を学ぶことを目的として取り組み、レシピの制作や料理教室等を行っている株式会社なごみの食卓 坂下美樹先生を講師に迎え料理教室を行った。

坂下先生は、管理栄養士、調理師、製菓衛生師の資格を持ちフードコーディネーターとしても活動されている。

今回の献立は、「大豆とかぼちゃのレンジ鮭おこわ、牛肉の三菜和え、リンゴとジャガイモのクランブルケーキ、ジャガイモやゆり根を使用した酒肴2種」を調理した。もち米や牛肉、リンゴ、野菜などは地元の食材を使用し、きたそらち管内の農産物を味わうことができた。もち米を使用したおこわは電子レンジを使用することが特徴で調理の際、短時間で作ることができるため電気代の節約にもなる。

料理を作っていく中で野菜の栄養素や食材に合った調理の仕方一つひとつ教えていただき、受講生からは「野菜はこんなにも栄養素があるなんて初めて知った」「切り方だけで仕上がりが変わってしまうことに驚き」など多くの知識を身に付けることができた。

【営農企画課 佐藤】



JAきたそらち女性部

福祉施設へ タオルを 贈呈

JAきたそらち女性部（三谷好美部長）は、地域貢献の一環として平成16年から実施している「部員タオル1本運動」を行った。

部員がタオルを1人一本持ち寄り、各地域の福祉施設へ贈るこの運動は、年々女性部員は減少しているが今年度は部員数434名のところ904本ものタオルが集まった。

集められたタオルは、入浴時や施設清掃への活用のほか、利用者が手縫いで雑巾を作るなど機能訓練にも活用されている。

【営農企画課 墓田】

贈呈
施設

特別養護老人ホーム
雨竜寿園



贈呈
施設

幌加内町立幌加内診療所



贈呈
施設

社会福祉法人
北竜町社会福祉協議会



贈呈
施設

特別養護老人ホーム
北竜町永楽園



贈呈
施設

多度志生活支援ハウス
しらゆりの里



贈呈
施設

永福園
デイサービスセンター



贈呈
施設

老人ホーム
こんにちわ
金さん銀さん



贈呈
施設

深川特別養護老人ホーム
清祥園



贈呈
施設

介護老人保健施設
エーデルワイス





新 風



農家後継者



氏 名 おつみ あきら
近江 章 さん

年 齢 39 歳

就 農 年 令和3年3月

地 区 北竜支所 碧水宮農組合
経営主 近江博信 さん

経営面積 8・7 ha (水稲・メロン)

☆目指す農業

今年の2月まで、医薬品専門の物流会社で勤務しておりました。

農業の知識は浅いですが、地域の皆様から学びながら、早く一人前の農業者になれるように努力いたします。

また、北海道の発展と豊かな自然を維持する重要な役割を自覚し、初心を忘れず農業に対して意欲的に取り組んでいきたいと思っています。

皆様のご指導とご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

新規就農者



氏 名 たてだ あさ
立田 亜佐 さん

出身地 石狩市

趣 味 ドライブ

就農・研修先 深川支所 納内地区
(株)庄司農場 代表取締役
庄司 俊光 さん

☆目指す農業

私は、深川市に移住し3年目になります。

就農前は、農業に携わったことがない中、はじめて経験することばかりで、農業の奥深さを感じる毎日です。お米や花、さくらんぼ等、どの作業ひとつとっても、目で見てわかる変化があり、大変なことも多いですが、日々やりがいを感じています。これからの目標は、新たな資格を取得し、様々な農業機械にも乗れるようになることです。

まだまだ農業というと、男性のイメージが強い業界ですが、女性でも活躍できる職種というのでも伝えられるようになりたいです。

わからないことばかりですが、今後とも皆様のご指導よろしくお願いいたします

【新規就農希望者受入農家・新規就農希望者募集】

JAきたそらちでは、JAホームページ・新農業人フェア等で新規就農者の募集をしております。新規就農希望者を受入れていただける生産者を募集しておりますので、人材確保に不安をお抱えの方はお気軽にご相談ください。

また、新たに従業員を確保される予定がある方へ、活用可能な事業をご紹介しますので、合わせてお問い合わせください。

- ◇ 問い合わせ先：農業振興部 営農企画課【TEL：0164-26-0134】
- ◇ ホームページ：<http://www.ja-kitasorachi.com/farmer/index.html>



農福連携 「施設内就労」の実施

農業
振興部

当JAでは、労働力を必要とする生産者と近隣の福祉事業所をマッチングさせる『農福連携』の取り組みを昨年より開始しており、今年度は利用者が福祉事業所内で作業を行う「施設内就労」についても3月に意向調査を実施し、3件の生産者の仕事を請け負うことができた。

今年度は2事業所に委託をし、就労継続支援B型事業所 夢工房では、さくらんぼの観光農園で使用する「種入れカップ作り」、就労継続支援B型事業所 アグリーン妹背牛では、ひまわりの花を支える「クッション材作り」、鑑賞用カボチャ「ブッチーニの磨き作業」を実施した。

「施設内就労」では、農作業等で使用する資材準備、手間がかかっていた作業を委託することにより、作業効率の向上、労働時間の短縮などが可能となる。

農福連携に関するお問い合わせや相談についての連絡は営農企画課 墓田まで（TEL：0164-26-0134）

【営農企画課 墓田】

北空知
広域連

音江小
「花育事業」

花束とフラワーアレンジメント
を作製

10月4日、北育ち元気村花き生産組合音江支部（内藤敬人支部長、会員20名）が深川市立音江小学校3・4年生を対象に「花育授業」を実施した。

同授業は、当JA管内で花きの生産が盛んな音江地区の子ども達に実際に花に触れて身近に感じてもらうと毎年趣向を変え実施しており、今年で4年目を迎える。今年は3・4年生合わせた12名が協力し、全校児童56名分の花束と、同校1階ホールにフラワーアレンジメントを作製した。

指導は内藤支部長を中心に同支部の会員8名が行い、花材の切り方や挿し方、アレンジメントを綺麗に作製するための空間の使い方などを児童に説明した。児童は同支部が花材として提供したダリアやオーニソガラム、シヌアータ、鈴バラなど10品目から好きな花を選び心を込めて花束とフラワーアレンジメントを2時間程で完成させた。

参加した児童は「色々な花を知れて嬉しかった」「大変だったが綺麗に出来てよかった」と笑顔で話す。

内藤支部長は、「今年も素晴らしいフラワーアレンジメントが出来て嬉しい。子供達に楽しく体験しながら地元で生産される花について学んでもらえてよかった」と話す。

また、花束はフラワーアレンジメントと共に1日間、同校の1階ホールに展示され、翌日花束を作製した3・4年生から全校児童へ1束ずつ手渡された。



➤ ホクレンショップイチャン店リニューアルオープン

9月下旬より工事が進められていた、ホクレンショップイチャン店の改修工事がこのほど完了し、10月21日より営業が再開された。

今回の改修工事は、現在のJA本所の老朽化が進んでいることから、金融共済店舗をホクレンショップ内に移設することとし、合わせてホクレンショップの内装を一新するもので、売り場面積が一部縮小されるものの、これまでの取扱商品アイテム数は変えずに、また人気のケーキ・洋菓子店の「シャトレーズ」も引き続き営業される。

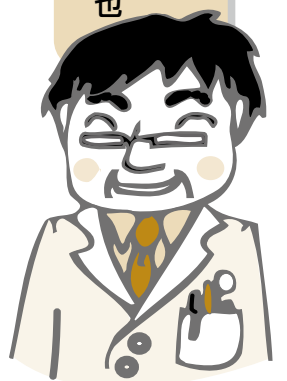
10月21日から10月24日まではリニューアルオープンセールが開催され、テント市などでは、ふかがわ米をはじめ、各商品が特価で販売され、連日多くのお客様で大盛況となった。また、新店舗では新たに全道のホクレンショップで展開する「北の恵み」コーナーが新設され、全道JAの加工品が販売されており、こちらも人気を集めた。

なお、引き続き10月25日からは金融共済店舗の改修工事が行われ、12月6日より新金融共済店舗のオープンを予定しております。ご利用の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



転載不可

津田こどもクリニック 院長 津田 尚也



新型コロナウイルスワクチンの一つであるファイザー社新型コロナウイルスワクチンの接種対象者が、今までの「16歳以上の者」から「12歳以上の者」へと改訂されたことを受け、今後小児への本ワクチン接種が進む状況を前に、日本小児科医会から「12歳以上の小児への新型コロナウイルスワクチン接種についての考え方」が提案されました。御承知のように、小児の新型コロナウイルス感染症は従来株だけでなく変異株においても、感染者の多くは無症状ないし軽症であることが分かってきています。一方現在まで我が国では本ワクチンにおいては、この年齢層における効果や安全性についてのデータは得られておらず、諸外国においても接種後短期間での効果と安全性は評価されているものの、接種後何年か経過した状況での効果や安全性については全対象年齢においても評価がされていないのが実情です。しかし本ウイルスは容易に変異を起こしやすいウイルスであることも事実で、変異を繰り返すことにより感染性が強くなる傾向にあり今後も感染拡大が続くであろうこと、さらに今後重篤化しやすくなることも懸念されています。この状況下では何としてもパンデミックを抑え込むための切り札として、ワクチン接種が拡充され、地域における集団接種やかかりつけ医での個別接種、それに加え企業接種の形での集団接種などが行われ、短期間で可能な限り多くの希望者への接種が可能なる対策が講じられてきています。このような流れは、当然小児の接種にも及んでくることになります。しかしながら、本ワクチン接種後の痛みなどの局所的副反応、発熱・倦怠感などの全身的副反応においても、高齢者に比べ年齢の若い方により多く発現することも分かっています。さらに私たちはワクチン成分や接種手技とは直接関連性が薄い、接種時の緊張などからくるこの年齢特有の接種直後に起こる反応や、まれではありますが接種後しばらくたってから起こる反応が生じる可能性があることも、子宮頸がん予防ワクチン（ヒトパピローマウイルスワクチン）接種後の反応等から認識しています。今後新型コロナウイルスワクチン接種対象年齢がさらに下げられることも予想され、小児への接種をより安全に実施すること、子どもたちを守ることは小児科医にとって極めて重要な責務であると考えています。



営業時間変更のお知らせ

【金融共済部】

11月からATMの稼働時間が下記の通りとなります。

	ATM稼働時間（11月～翌年3月）		
	平 日	土曜日	日曜日・祝日
本 所	9:00～17:30	9:00～17:00	9:00～17:00
金融共済音江支所		9:00～12:00	稼働しません
金融共済深川支所			
金融共済納内支所			
金融共済多度志支所			
金融共済雨竜支所			
金融共済北竜支所			
北竜町COCOWA			
金融共済幌加内支所			

※12月31日及び1月1日～3日はATMは稼働しません。各店舗（窓口）平日9:00～16:00

【経済部 燃料課】

11月からSSの営業時間が下記の通りとなります。

SS営業時間（11月～翌年3月）		
セルフ	音 江	8:00～19:00
	深 川	
	イチャン	
フ ル	納 内	8:00～18:00
	多度志	
	北 竜	
	幌加内	

JAきたそらちでは、組合員・お客様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策として以下の対策を行っております。

- 全職員のマスク着用、手洗い、アルコール消毒の徹底
- 各事業所・店舗の入口に消毒液、窓口に飛沫感染防止シートを設置
- 待合場所の椅子の間隔を開けて設置

ご不便とご迷惑をお掛けしますが、来所・来店される皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【営農センター】

11月から営農センターの営業時間が下記の通りとなります。

営農センター営業時間（11月～翌年3月）	
農業振興部・担い手支援室	9:00～17:00
販売部	
経済部資材課・資材推進課	
深川支所	

【道の駅農産物直売所 eciR】

11月から直売所の営業時間が下記の通りとなります。

直売所営業時間（11月～翌年3月）
9:00～17:00



(©よい食P)

金融共済部 共済課からのお知らせ

火災共済ご加入の皆様へ

建物更生共済がご加入しやすくなりました！

建物更生共済

むてき

プラス

のポイント

プラス

少ない掛金負担で
大きな保障が可能となりました！

満期共済金の

最大30倍

まで保障！

プラス

実損てん補方式のため、
加入金額まで損害の額が保障されます！

※ 地震等による損害を除きます。



むてきプラスと火災共済とでは

保障の範囲がこれだけ異なります！

	火災などのとき 火災・落雷・盗難など	台風などのとき 風災・ひょう災・雪災・水災	地震などのとき 地震・津波	火山の噴火	地震による火災	満期のとき 満期共済金
建物更生共済 むてきプラス	○	○	○	○	○	○
火災共済	○	×	×	×	△	×

※ 盗難による損害は対象外

※ 地震による火災、火災共済の50%を限度

満期共済金

があって、この掛金！

さらに、お払込共済掛金は

地震保険料控除^{※1}の対象に！

ご契約例^{※2}＜住宅保障プラン＞

- ・住宅物件（建物）
- ・臨時費用共済金の支払割合 30%
- ・保障期間 30 年（継続回数 2 回）
- ・実損てん補特約付
- ・協定共済価額 2,000 万円
- ・共済期間 10 年
- ・口座振替扱い

満期共済金額100万円 火災共済金額2,000万円

	耐火造A	耐火造B・C (省令準耐火)	木・防火造
月払掛金	5,891円	6,671円	10,069円
年払掛金	67,661円	76,755円	115,692円

ご契約例^{※2}＜家財家具保障プラン＞

- ・住宅物件（住宅内収容家財）
- ・臨時費用共済金の支払割合 30%
- ・保障期間 30 年（継続回数 2 回）
- ・共済期間 10 年
- ・共済価額 1,000 万円
- ・口座振替扱い

満期共済金額50万円 火災共済金額1,000万円

	耐火造A	耐火造B・C (省令準耐火)	木・防火造
月払掛金	2,980円	3,222円	4,524円
年払掛金	34,281円	36,998円	52,017円

※1、※2 令和3年4月現在の法令・掛金率等に基づきます。

※継続後のご契約に適用される約款・掛金率は、継続の時に定める約款・掛金率となります。

※満期共済金は継続回数を継続したあとのご契約の共済期間が満了した際にお支払いします。

※共済金のお支払いには、所定の条件がございます。詳しくは「JAまでお問い合わせください」。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは

JAきたそらち

本所 TEL 0164-22-6619
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171
納内支所 TEL 0164-24-2211

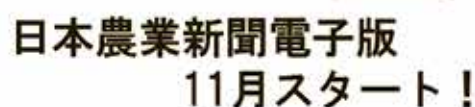
多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨電支所 TEL 0125-77-2331
北電支所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

JA共済

<21019990033>

いつでも読める！
日本農業新聞電子版

11月
創刊



- ☒ いつでも、どこでも
- ☒ 過去記事検索が30日分
- ☒ クリップ機能で記事を保存

記事カテゴリー

テゴリーごとに記事
が読めます

特集・連載

一押しの特集・連載記事のまとめ読みが可能

月額2,623円（税込）

お申込みの3ステップ

- | | | |
|--------|---------------------------------|---|
| STEP 1 | 日本農業新聞公式HPから、メールアドレスを登録 |  |
| STEP 2 | 届いたメールのURLをクリック | |
| STEP 3 | 読者情報の入力と、支払い方法の選択(JA口座振替/クレジット) | |

お問い合わせ先：JAきたそらち農業振興部 営農企画課
☎ 0164-26-0134

知って得する農業者年金

安心の
終身年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入し豊かな老後を!

ポイント

1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です!

- ①年間60日以上農業に従事し、国民年金第1号被保険者(保険料免除を除く。)である20歳以上60歳未満の方が加入できます。
- ②農業者年金は積立方式・確定拠出型で少子高齢化時代に強い。

死亡一時金もあり安心

80歳前に死亡した場合には、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として受け取れます。※加入期間等により保険料の払込額を下回る場合があります。

ポイント

2

一定の要件を満たす方には保険料の 国庫補助(月額最大1万円)があります。

認定農業者で青色申告の方や、その方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助(月額2万円の保険料のうち最高1万円、通算すると最大で216万円)があります。

この国庫補助は経営継承など一定の要件を満たせば将来特例付加年金として受給できます。また、経営継承の時期について年齢制限はなく、事情に応じて受給の時期を決められます。

ポイント

3

加入で大きな節税効果! 保険料は全額社会保険料控除の対象

- 支払った保険料は家族分も含めて全額が社会保険料控除の対象。
- 所得税・個人住民税・復興特別所得税が節税になります。
(支払保険料の15%~30%程度が節税。)
- 保険料の運用益が非課税 ●将来受け取る農業者年金には公的年金等控除は適用されます。
- 死亡一時金は非課税です。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

詳しくは…

農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



またはお近くのJA窓口までお気軽にお問合せ下さい。

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6619
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171
納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨 竜 支 所 TEL 0125-77-2331
北 竜 支 所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 小野寺 俊 幸



昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で74年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

昨年より、新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが世界的に感染拡大しており、このウイルスは、社会・経済の環境変化にも大きな影響を与えております。

農業分野においても農畜産物の深刻な需要の減少、東京一極集中の是正などの地方への関心の高まり、SDGsへの貢献、地球温暖化による気候変動への対応として「2050カーボンニュートラルへの挑戦」の具体化（みどりの食料システム戦略の策定）など取り巻く環境の大きな変化も加速しております。

かかる状況のもと、この度3年に1度のJA北海道大会を開催し、【北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」】が決議されるところであります。

組合員・JA・連合会・中央会が各々の役割を再認識するとともに、JAグループ北海道が一体となって、しっかりと対話を行い、経営基盤を強化していくことが大会の基本目標であり、着実に実践していくことが社会からの要請に応えることにもなります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。



JAグループ北海道からのお知らせ



北海道コンサドーレ札幌
栗山トレーナーによる

Vol.5

農作業にも役立つ セルフコンディショニング講座

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山トレーナーが、誰でも簡単にドライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

北海道コンサドーレ札幌と
JAグループ北海道は
食農パートナーです！



今日のテーマ

肩こり改善エクササイズ

肩コリの原因は様々ですが、肩まわりの筋肉が硬くなり血行が悪くなっていることは大きな原因の一つです。

今回ご紹介するエクササイズを実施することで肩まわりの筋肉の血行が改善し、肩コリが楽になります。

※ エクササイズをすることで肩に強い痛みが生じる場合はすぐに中止して下さい。既に肩に痛みがある場合は整形外科を受診することをお勧めします。

1 10秒×3～5回繰り返す

1 顔の前で
肘と手を
合わせる



2 肘と手を
合わせたまま
上げて
10秒キープ



※無理なくできる範囲で！
※腰を反らないよう注意！

2 前後5秒キープ×5

1 手を肩の高さで
しっかり前に
突き出し、
5秒キープ



2 肘を曲げて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



※肘は肩の高さをキープ！

3 上下5秒キープ×5回

1 腕を開いて
肩甲骨を
内側に寄せ、
5秒キープ



2 両手を上げて
手の甲をつけ、
5秒キープ



4 10回ずつ

1 肘を曲げて指先を
鎖骨の付け根に置く



2 肘でゆっくり
円を描く
(10回)

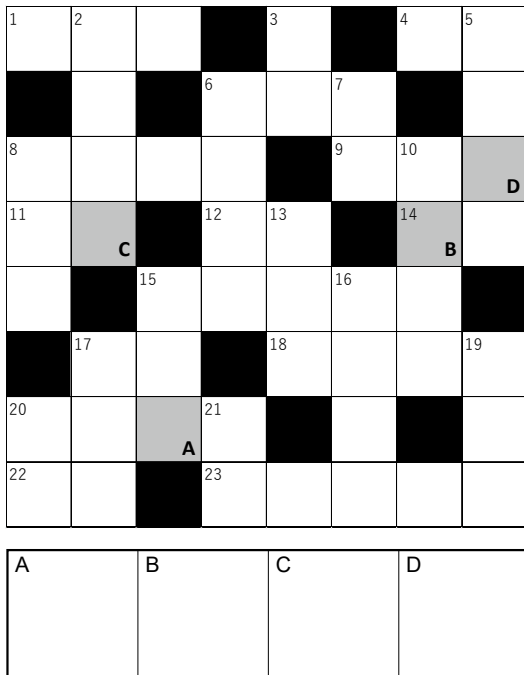


※円は徐々に
大きくしていく

3 反対回しも(10回)

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



9月号の正解は

「オツキミ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 宮崎アヤ子様
雨竜町 藤田 淳一様
北竜町 腰越二三子様

【タテのカギ】

- 2 ふざけて人が困ることや嫌がることをすること。悪ふざけ。
- 3 時間の差。標準時の違い。
- 5 厚く切った肉を鉄板などで焼いた料理。
- 6 足のくるぶしの上の少し細くなったところ。
- 7 風邪をひくと上がる。体温。
- 8 化粧をしていない自然の顔。
- 10 サハラ砂漠がある大きな大陸。
- 13 選挙で選ばれた人が集まり、政治や法律などについての会議をする所
- 15 自動車。
- 16 こまごまとした用事・仕事。
- 17 ベルリンが首都の国。独。
- 19 積極的に行おうとする心
- 20 土地や区画の境界に、木材などを立て並べ設置する囲い
- 21 植物が育つうえで必要。地。土壌。

【ヨコのカギ】

- 1 名前を書くこと。署名。「有名な人の〇〇〇」
- 4 今日の次の日。
- 6 朝遅くまで寝坊すること。あさい。
- 8 昆虫。雄は秋に前ばねを立ててリーンリーンと鳴く
- 9 色々な所をまわる観光旅行。「バス〇〇〇」「〇〇〇旅行」
- 11 模様。物の性質や感じ。「〇〇が悪い人」
- 12 主に金属で先がとがっている。物を打ち付ける時に使う「〇〇をさす」
- 14 キク科の多年草。花茎は「〇〇のとう」と呼ばれる
- 15 宝石や貴金属をつないで首にかける装飾品。ネックレス
- 17 アメリカ・カナダなどのお金の単位
- 18 一度。ひとたび。野球で最初の回「〇〇〇〇の表」
- 20 歳の暮れ。年末。
- 22 足を包み、厚い底のついた履物。外に出る時に履くもの。
- 23 物事の核心となる重要な部分。中心。「組織の〇〇〇〇〇」

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切11月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和4年1月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課

FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

十月俳句

●雨竜俳句会

飴色の母のものさし秋日向
稲穂波日に日に村の笑顔なる
おきな児の歓喜弾ける揚げ花火
早魃も恐れず大根育ちおり
しなやかさ見習いたくて秋桜
茗荷咲く主無き家の柱きず

●「道」俳句会 北竜支部

村中の静寂句わす刈田かな
あと幾年送る故郷へ今年米
秋なすび終の一本いかにせむ
冬そこに生きよ活きよと風の声
新規農維新伝心豊の秋
干草のロールケーキや客は牛
はつぽつと何つぶやくや吾亦紅
キャンバスにペガサス見つけ雲の間

●土筆俳句会

残さるる髪幾本や未枯れ初め
これは又小倉遊亀の黒葡萄
白萩は波をうちつつ咲きみだれ
飛び回る男の子女の子や草の花
秋深み谷行く谷に雲の湧く
自粛開け落葉の道行き杯重ね
秋晴れにパワースポット三熟女
人の列中華屋台の秋の暮
星月夜母発つ弟のななぬか

大林アヤ子
北川 満江
小山 邦男
松木 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子
山本 玲子
山岸 正俊
阿部れい子
吉尾 広子
山下 好晴
中島 雅子
宮脇美和子
佐藤美智子
高尾美津子
池田 美知
山川 輝子
南川富美子
佐藤英三子
滝口富美子
菅原 優子
森田裕美子
小橋 厚子

第10回理事会〈令和3年10月6日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 上半期決算棚卸立会における意見書について
3. 上半期決算定期監査報告について
4. 内部監査報告について
5. 組合員の加入脱退について
6. 財務報告及び事業実績について
7. 不祥事ゼロ運動における現金・棚卸資産管理の自主点検の結果報告について
8. 職員の人事及び業務事故について
9. 第30回 JA 北海道大会における JA 組織討議結果の提出について
10. 営農センター工事及び本所移転スケジュールについて
11. 貸出金の貸付報告について

- 議案第1号 組合員の出資金持分譲渡について
 議案第2号 半期ディスクロージャーについて
 議案第3号 貸出金の貸付決定について

1. 令和3年度 JAきたそらち役員研修及び営農組合長研修の考え方について

12. 令和3年度 JA 共済コンプライアンス点検結果について
13. みどりの食料システム戦略の概要について
14. 令和3年産 米集荷状況について
15. 令和3年産 農産物集荷状況について
16. 米在庫状況について
17. 販売未収金について
18. 畜産物の販売実績について
19. 令和2年産 種子大豆最終精算について
20. 青果・花き集荷販売実績について
21. 令和2年産共計玉ねぎ精算について
22. 春期営農軽油対策について
23. 経済部事業実績について

- 議案第4号 令和3年産米に係るJA概算金の設定について

- 議案第5号 令和3年産 「ゆめぴりか」 買取単価の設定について

退職者

大変お疲れ様でした

経済部イチャン給油所 成澤祐里香
 (令和3年8月31日付)

販売部農産課 千葉 智広
 (令和3年9月30日付)

組合員の動き

(令和3年9月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,339	14	34	1,319
	団体	91	3	0	94
准組合員	個人	5,703	48	39	5,712
	団体	274	2	0	276
正組合員戸数		959	4	24	939



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和3年9月実績

○累計 (R2.12~R3.9)

発電電力 **60,747kWh**

発電電力 **488,328kWh**

計画対比 + 19,532kWh

計画対比 + 117,007kWh

前年対比 + 10,075kWh

前年対比 + 7,020kWh

店 舗 移 転

及び A T M 休業のお知らせ

この度JA金融共済本所は、ホクレンショップ イチヤン店内に移転する運びとなりました。それに伴い、誠に勝手ながら下記の期間 ATMを休業させていただきます。皆様にはご不便をお掛け致しますが、今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

ATM休業日 12月4日(土)～5日(日)



新 店 舗 移 転 オ ー プ ン

12月6日(月)



オープン記念

当日、お取引されたお客様にお米(2合)、または BOXティッシュをプレゼント致します！

JAきたそらち金融共済本所 ☎0164-22-6618